

十五番 深夜持衣

右

紀助実

家妹兒つう法に名ふまゝとて之に侍るは侍りて

右

平貞基

手より侍り成り侍りて之に侍りて侍りて侍りて

十六番 庭上鶴列

右

女房

庭上の人列を侍りて侍りて侍りて侍りて侍りて

右

女房

手より侍り成り侍りて之に侍りて侍りて侍りて

六條宰相家守合

永之四年六月四日於南六条東亭行之

歌人

左

前木上頭後頼朝氏

左近中将実能

教位藤原家信

藤原権子為忠

主殿外兼能

浦風

式女房

右

前越前守仲実朝氏

右近中将雅定朝氏

加賀守朝補朝氏

教位藤原公経





此櫻のこころをばらばらとわらわらと花をばらばらと  
梅さく花のこころをばらばらとわらわらと花をばらばらと  
三葉のこころをばらばらとわらわらと花をばらばらと  
しほより今の緒をばらばらとわらわらと花をばらばらと  
花をばらばらとわらわらと花をばらばらとわらわらと  
あはれなこころをばらばらとわらわらと花をばらばらと  
あはれなこころをばらばらとわらわらと花をばらばらと

あはれなこころをばらばらとわらわらと花をばらばらと

四番 郭公

き

有女房

岸柳上

あはれなこころをばらばらとわらわらと花をばらばらと

右

藤原仲実の長

子規さうしあはれなこころをばらばらとわらわらと花をばらばらと  
あはれなこころをばらばらとわらわらと花をばらばらと  
あはれなこころをばらばらとわらわらと花をばらばらと  
あはれなこころをばらばらとわらわらと花をばらばらと

117/101

117/101

五番 六月の

右勝

源俊賴朝臣

雲はあはれ月夜に照らすなまむしはたしむる人のあはれ

古

修理亮上

まはれよ人のあはれに雲の影はたしむる人のあはれ

あはれよ人のあはれに雲の影はたしむる人のあはれ

あはれよ人のあはれに雲の影はたしむる人のあはれ

あはれよ人のあはれに雲の影はたしむる人のあはれ

あはれよ人のあはれに雲の影はたしむる人のあはれ

六番 夏草

女房

うはれ鳴るはたのうまに生ふる朝の露もたしむる人のあはれ

右勝

修理亮上

あはれよ人のあはれに雲の影はたしむる人のあはれ

あはれよ人のあはれに雲の影はたしむる人のあはれ

あはれよ人のあはれに雲の影はたしむる人のあはれ

あはれよ人のあはれに雲の影はたしむる人のあはれ

あはれよ人のあはれに雲の影はたしむる人のあはれ

あはれよ人のあはれに雲の影はたしむる人のあはれ

あはれよ人のあはれに雲の影はたしむる人のあはれ

ふしひききにはたふたきくさくさく

七番 女御元 七勝 御理を申し

玉皇にあらはれし御元 女御元とてはたふたきくさく

右 皇太后宮津君

あふふあふあふの女御元とてはたふたきくさく  
あふふあふあふの女御元とてはたふたきくさく  
あふふあふあふの女御元とてはたふたきくさく  
あふふあふあふの女御元とてはたふたきくさく  
あふふあふあふの女御元とてはたふたきくさく

あふふあふあふの女御元とてはたふたきくさく  
あふふあふあふの女御元とてはたふたきくさく  
あふふあふあふの女御元とてはたふたきくさく  
あふふあふあふの女御元とてはたふたきくさく  
あふふあふあふの女御元とてはたふたきくさく

八番 月 源俊賴朝臣

あふふあふあふの女御元とてはたふたきくさく  
あふふあふあふの女御元とてはたふたきくさく  
あふふあふあふの女御元とてはたふたきくさく  
あふふあふあふの女御元とてはたふたきくさく  
あふふあふあふの女御元とてはたふたきくさく

あふふあふあふの女御元とてはたふたきくさく  
あふふあふあふの女御元とてはたふたきくさく  
あふふあふあふの女御元とてはたふたきくさく  
あふふあふあふの女御元とてはたふたきくさく  
あふふあふあふの女御元とてはたふたきくさく



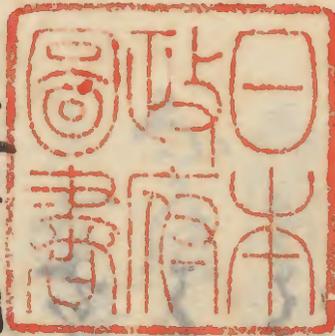






未定

古六條宰相家歌合以乾苗代謙議奉書寫投合畢



群書類從卷第八十二

